岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 43

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教 科	農業	科 目	農業経営	単位数	3	学年・学科	3学年・A科(選択)
教科書	実教出版「農業経営」	副教材					

学習目標	○農業経営の設計と管理に必要な知識と技術を習得し、コスト管理とマーティングの必要性を理解させるとともに、経営管理の改善を図る力を身につけます。
学習方法	○農業の動向や農業経営の役割など、農業経営の今日的な課題に関心を持たせる学習をします。 ○農業経営のシミュレーションを行い、農業経営に対する意欲が起きる学習をします。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 (専門教科は知識・技術)	農業経営に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、農業経営の意義や役割、今日の課題を理解しているか。また、農業経営の診断や簿記に関する演習を通して、技術を適切に活用できるか。
	b	思考・判断・表現	農業経営に関する諸問題の解決を目指して、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用し、具体的な内容を判断・表現することができるか。
	c	主体的に学習に取り組む態度	農業経営の設計や管理、諸問題について関心を持ち、基本的な知識・技能を活用し、意欲的に学習しようとしているか。

		重み付け	考査	考査外
前期中間		100%	55%	45%
	知識・技能(技術)	35%	20%	15%
	思考・判断・表現	35%	20%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	15%	15%
前期末		100%	55%	45%
	知識・技能(技術)	35%	20%	15%
	思考・判断・表現	35%	20%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	15%	15%
後期中間		100%	55%	45%
	知識・技能(技術)	35%	20%	15%
	思考・判断・表現	35%	20%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	15%	15%
後期末		100%	55%	45%
	知識・技能(技術)	35%	20%	15%
	思考・判断・表現	35%	20%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	15%	15%

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	第1章 農業の動向と農業経営	・日本と世界の農業の現状について学びます。	○	○	○	a:日本・世界における農業経営の動向について理解している。	・考査 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
		・家族経営と企業経営の違いを学びます。	○	○	○	b:農業経営に関する主体的な考察ができる。	
		・世界の食料供給について学びます。	○	○	○	c:学習状況や課題等への取り組み状況が意欲的である。	
		・農業経営者を支える農業政策について学びます。	○	○	○		
前期末	第2章 農業のマネジメント	・経営環境にあわせた経営戦略について学びます。	○	○	○	a:農業経営の多角化・法人化について理解している。	・考査 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
		・農業経営の多角化について学びます。	○	○	○	b:経営環境に応じた経営戦略について考察し表現することができる。	
		・農業経営の法人化について学びます。	○	○	○	c:学習状況や課題等への取り組み状況が意欲的である。	
後期中間	第2章 農業のマネジメント	・農業経営における会計と簿記について考え、基本的な簿記の仕組みについて学びます。	○	○	○	a:会計と簿記の基本について理解している。	・考査 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
		・農業における、注意すべきリスクについて学びます。	○	○	○	b:農業におけるリスクについて主体的な考察ができる。 c:学習状況や課題等への取り組み状況が意欲的である。	
後期末	第3章 農業のマーケティング	・マーケティングと農産物の市場・流通の仕組みについて学びます。	○	○	○	a:マーケティングの基本について理解している。	・考査 ・授業ノート ・授業態度 ・小テスト ・レポート提出
		・農業におけるマーケティング戦略の手法を学びます。	○	○	○	b:ブランド化について主体的な考察ができる。	
		・農産物のブランド化について学びます。	○	○	○	c:学習状況や課題等への取り組み状況が意欲的である。	